



南中だより

平成26年 7月17日
東久留米市立 南中学校
校長 川上 智

夏休みに…

進路を切り拓く

今年の夏休みは40日間あります。睡眠の時間を1日8時間とすれば、行動している時間は1日16時間。40日間の夏休みの合計で640時間となります。ちなみに中学校の一年間の総授業時数（各教科、道徳、学級活動の時間など）は1015単位時間が標準です。授業の1単位時間は50分ですから、計算上は学校で1年間勉強する時間はおよそ845時間になります。夏休みにはかなりの時間があることが分かります。1学期の学習が不十分だったとしても、取り返すことは十分可能なのです。

夏休み、子供たちには自分のために学習に対してやる気になって、根気強く取り組んで欲しいと思っています。

夏休みが、自分を鍛え成長させる意義あるものとなるか、事を成し得ないままに終わってしまうのかは、「やる気」と「根気」にかかっています。

体験活動に積極的に取り組む

子供たちに「生きる力」をはぐくむためには、自然や社会の現実に触れる実際の体験が必要です。子供たちは、具体的な体験や事物との関わりをよりどころとして、感動したり、驚いたりしながら、「なぜ、どうして」と考えを深める中で、実際の生活や社会、自然の在り方を学んでいきます。そして、そこで得た知識や考え方を基に、実生活の様々な課題に取り組むことを通じて、自らを高め、よりよい生活を創り出していくことができるのです。このように、体験は、子供たちの成長の糧であり、「生きる力」をはぐくむ基礎となっています。しかし、今日の子供たちは、直接体験が不足しているのが現状であり、生活体験や自然体験などの体験活動の機会を豊かにすることは極めて重要な課題となっています。

夏休み、子供たちには是非、様々な体験活動に取り組んで欲しいと思っています。

夏休み学習教室

夏休みの学習教室が、各学年で行われます。
目的や対象、実施する教科などは学年によって異なります。
詳しくは、学年からの案内や学年だより等でご確認ください。

熱中症に気をつけよう（保健室から）

熱中症は暑いところで起こります。

暑い日の環境（直射日光、高い気温、高い湿度）と体の状態（激しい運動、水分不足、疲れ、睡眠不足、食事抜き）により、体温があがり、熱中症になります。

予防のために…

三度の食事をしっかりとする。

規則正しい生活を心がけ、睡眠不足にならないようにする。

運動中は、こまめに水分補給をする。（気温の高いときには15～30分ごとに飲水休憩をとること。） … 気をつけましょう。

第18回みなみちゃんまつり

7月21日（月）海の日、午前10時から、南部地域センターにおいて地域の交流の場として、南中地区青少協主催の「みなみちゃんまつり」が開催されます。

本校からは、合唱部、演劇部、茶道部、歴史的遊戯部が、また、ボランティアとして多くの生徒が参加します。

地域合同防災訓練

8月28日（木）午前9時40分から、本校において地域防災訓練が行われます。

主な内容（予定）は、消防署の方からの地域と防災の講話に続き、1年生は「煙体験・消火器訓練」、2年生は「起震車体験」、3年生は「心肺蘇生」について実地の体験や訓練を行います。東京消防庁東久留米消防署をはじめ、防災まちづくりの会、市防災課、消防団、青少協などの方々の御協力を得て実施します。

この日は集団下校（訓練）となります。